

工程内検査シート

電子化

説明資料

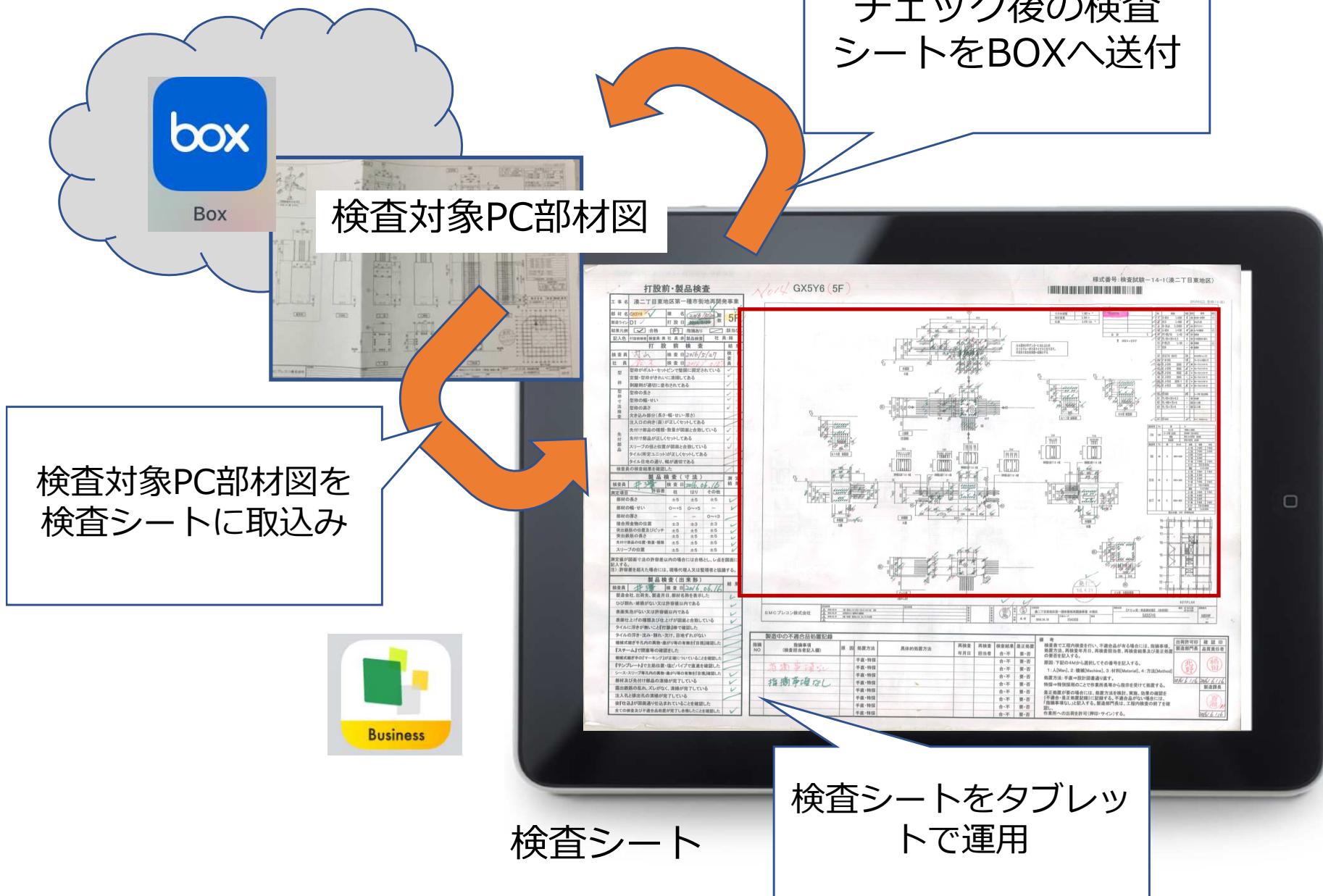
2018/1/29

株式会社MetaMoJi

概要

- ・現状紙で運用している「打設前・製品検査」「配筋検査」「型枠検査」等の検査帳票を電子化することで、帳票作成業務の効率化を実現します。
- ・電子化にあたり、三井住友建設(株)、その他ゼネコンの現場で広く利用されているeYACHOをカスタマイズすることで最適な業務遂行環境を構築します。

システム構成



eYACHO対応項目

1. 検査シートの作成（3種）
「打設前・製品検査表、配筋検査表、型枠検査表」
2. 検査者が使用するペンの色に
合わせて消せる消しゴム対応
3. 承認印押印後の修正を不可とする対応
4. BOXへの登録対応（ファイル名生成含む）
5. P C部材図部分のみの印刷（追加）

1.検査シートの作成

- ・「打設前・製品検査」「配筋検査」「型枠検査」の3つの帳票を電子化します。

①打設前・製品検査

②配筋検査

③型枠検査

テンプレート詳細(1/2)

①打設前・製品検査

リンク必須

打設前・製品検査

工事名	凌二丁目東地区第一種市街地再開発事業		
部材名	GX5Y6	推名	2026/6/16
製造年月	D1	打設日	5F
結果	<input checked="" type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格あり <input type="checkbox"/> 不合格なし		
記入色	打設前検査		
打設前検査 結果			
検査員	井山	検査日	2026/6/16
検査員	井山	検査日	2026/6/16
型枠	<input checked="" type="checkbox"/> 型枠がボルト・セットピンで堅固に固定されている <input checked="" type="checkbox"/> 定盤・型枠がきれいに清掃してある <input checked="" type="checkbox"/> 脱離剤が適切に塗布されてある		
枠	<input checked="" type="checkbox"/> 型枠の長さ <input checked="" type="checkbox"/> 型枠の幅・せい <input checked="" type="checkbox"/> 型枠の高さ <input checked="" type="checkbox"/> 欠き込み部分(長さ・幅・せい・厚さ)		
寸法	<input checked="" type="checkbox"/> 入口の向き(面)が正しくセットしてある <input checked="" type="checkbox"/> 先付け部品の種類・数量が図面と合致している <input checked="" type="checkbox"/> 先付け部品が正しくセットしてある <input checked="" type="checkbox"/> スリープの種と位置が図面と合致している <input checked="" type="checkbox"/> タイプ(所定ユーニット)が正しくセットしてある <input checked="" type="checkbox"/> タイプ目地の通り、幅が適切である		
後	<input checked="" type="checkbox"/> 検査員の検査結果を確認した		
製品検査(寸法)			
検査員	井山	検査日	2026/6/16
測定項目	許容差	柱	はり
部材の長さ	±5	±5	±5
部材の幅・せい	0~+5	0~+5	—
部材の厚さ	—	—	0~+3
接合用金物の位置	±3	±3	±3
突出軸筋の位置及びピッチ	±5	±5	±5
突出軸筋の長さ	±5	±5	±5
先付け部品の位置・数量・種類	±5	±5	±5
スリープの位置	±5	±5	±5
測定値が図面寸法の許容差以内の場合には合格とし、△点を図面に記入する。 注:許容差を超えた場合には、現場代理人又は監理者と協議する。			
製品検査(出来形)			
検査員	井山	検査日	2026/6/16
製造会社	出荷先、製造年月、部材名称を表示した		
ひび割れ・破損	ひび割れ・破損がない又は許容値以内である		
表面気泡がない又は許容値以内である			
表面仕上げの種類及び仕上げが図面と合致している			
タイルの浮き・沈み・割れ・欠け・目地ずれがない			
機械式組ぎ手内の異物・詰り等の有無を目視確認した			
『システム』で閉塞等の確認をした			
機械式組ぎ手のマーキングが正確に記入していることを確認した			
『システム』で主筋位置・塗装・パイプで直道を確認した			
シース・スリープ等手内の異物・詰り等の有無を目視確認した			
部材及び先付け部品の清掃が完了している			
露出軸筋の乱れ、ズレ等なく、清掃が完了している			
注入孔と排出孔の清掃が完了している			
後仕込が図面通り込まれていることを確認した			
全ての検査及び不適合品処置が完了し合格したことを確認した			

N014 GX5Y6 (5F)

PDFユニット(空の状態)

タップしてPDFを読み込んでください

承
(二)

タップしてPDFを読み込んでください

承認印ボタン (コントロール)

テンプレート詳細(2/2)

②配筋検査

タップしてPDFを読み
込んでください

リンク必須

PDFユニット (空の状態)

承認印ボタン (コントロール)

③型枠検査

PDFユニット（空の状態）

タップしてPDFを読み
込んでください

階数なし

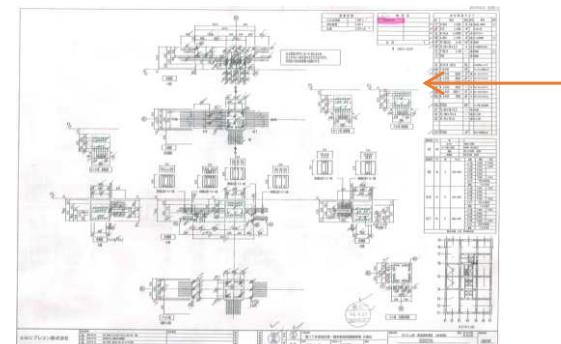
階数なし

承認印ボタン
(コントロール)

2. ペンの色に合わせた消しゴム対応

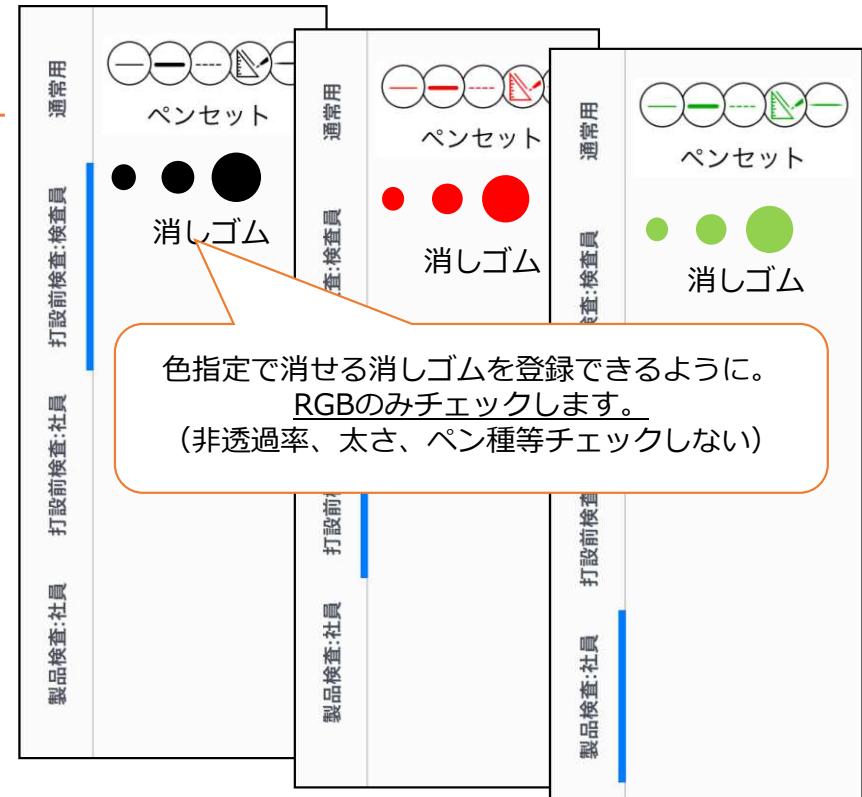
図面への入力は、道具箱の各担当タブに必要なものを配置します。

打設前・製品検査				
工事名	湊二丁目東地区第一種市街地再開発事業			
部材名	GX5Y	株名	2015年会社	
製造ライン	D1	打設日	2016年6月16日	
結果凡例	<input checked="" type="checkbox"/> 合格	<input type="checkbox"/> 不適合	<input type="checkbox"/> 指摘あり	
記入色	打設前検査	検査員:社員:会	製品検査	
打設前検査	検査員:社員:会	検査日:2016/5/27	検査員:社員:会	
社員	社員:会	検査日:2016/5/27	検査員:社員:会	
型枠	型枠がボルト・セットで堅固定されている 定盤・型枠がきれいに清掃してある 剥離剤が適切に塗布されてある			
型枠の長さ	✓	✓	✓	
型枠の幅・せい	✓	✓	✓	
型枠の高さ	✓	✓	✓	
欠き込み部分(長さ・幅・せい・厚さ)	✓	✓	✓	
先付け部品	注入口の向き(面)が正しくセッティングしてある 先付け部品の種類・数量が図面と合致している 先付け部品が正しくセッティングしてある スリーブの種と位置が図面と合致している タイル/所定ユニットが正しくセッティングしてある タイル目地の通り、幅が適切である			
検査員の検査結果を確認した	検査員:社員:会 検査日:2016/6/16			
製品検査(寸法)	検査員:社員:会	検査日:2016/6/16	測定結果	
測定項目	許容差	柱	柱	
部材の長さ	±5	±5	±5	✓
部材の幅・せい	0~+5	0~+5	—	✓
部材の厚さ	—	—	0~+3	✓
接合用物の位置	±3	±3	±3	✓
突出鉄筋の位置及びピッチ	±5	±5	±5	✓
突出鉄筋の長さ	±5	±5	±5	✓
先付け部品の位置・数量・種類	±5	±5	±5	✓
スリーブの位置	±5	±5	±5	✓
測定値が図面寸法の許容差以内の場合には合格とし、レ点を図面に記入する。 注:許容差を超えた場合には、現場代理人又は監理者と協議する。				
製品検査(出来形)				
検査員:社員:会	検査日:2016/6/16	結果		
製造会社、出荷先、製造日、部材名を表示した ひび割れ・破損がない又は許容値以内である 表面気泡がない又は許容値以内である 表面仕上げの種類及び仕上げが図面と合致している タイルに浮きが無いことを打跡棒で確認した タイルの浮き・沈み・割れ・欠け、目地ずれがない 種様式繋ぎや孔内の異物・曲がり等の有無を『目視』確認した 『スチール』で隙間等の確認をした 機械式繋ぎ手のマークイングが正確に付いていることを確認した 『テンプレート』で生筋位置・塩ビパイプを確認した シース・スリーブ等孔内の異物・曲がり等の有無を『目視』確認した 部材及び先付け部品の清掃が完了している 露出鉄筋の乱れ、ズレがなく、清掃が完了している 注入孔と排出孔の清掃が完了している 後仕込が図面通り仕込まれていることを確認した				



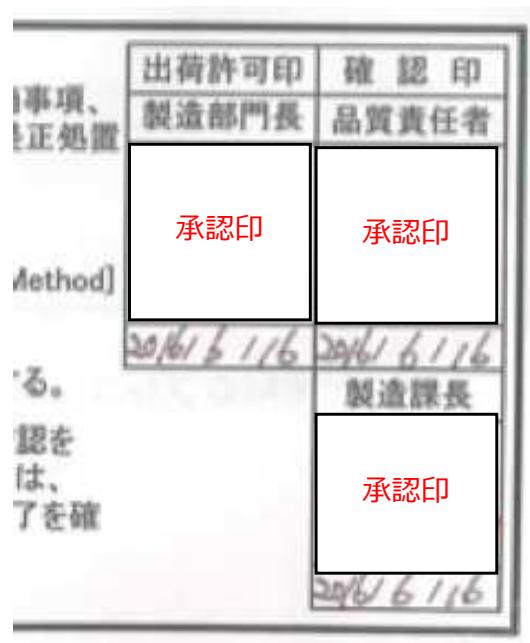
必要なコントロールに色が指定されているので入力するだけで良いようになります。

チェックボックスについて



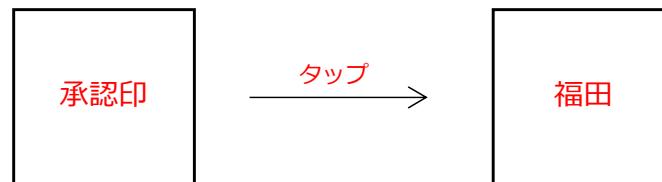
3. 承認印押印後の修正不可対応

■ 承認印ボタンを配置します。



① 承認印押下処理

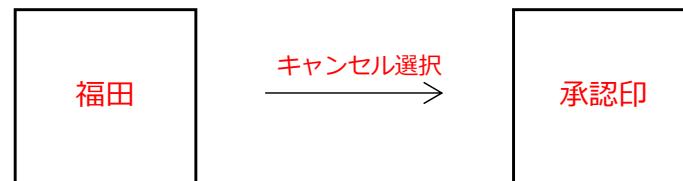
タップでログインユーザー名が入力されます。



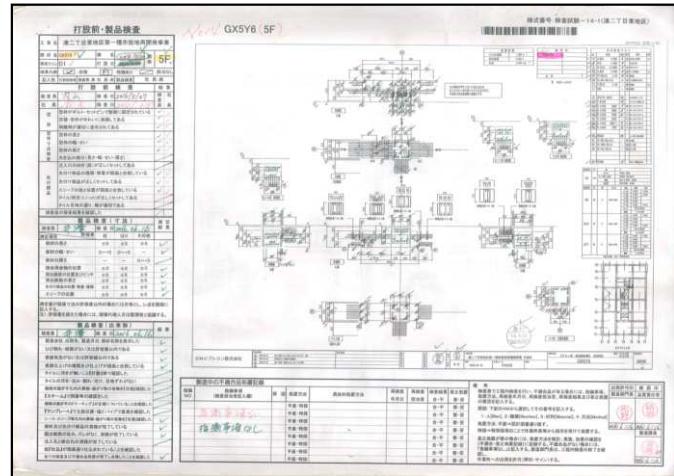
② 承認印押下時にページロック（編集不可）します。

③ 承認印押下キャンセル処理

長押しでコンテキストメニューからキャンセルを選択します。

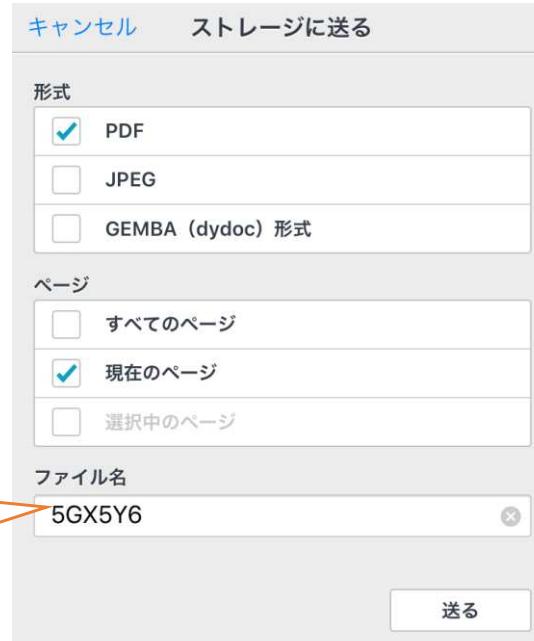


4 .BOXへの登録対応



ファイル名は、「階数」 + 「部材名称」

①送る>ストレージに送る

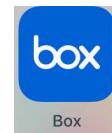


②Boxを指定

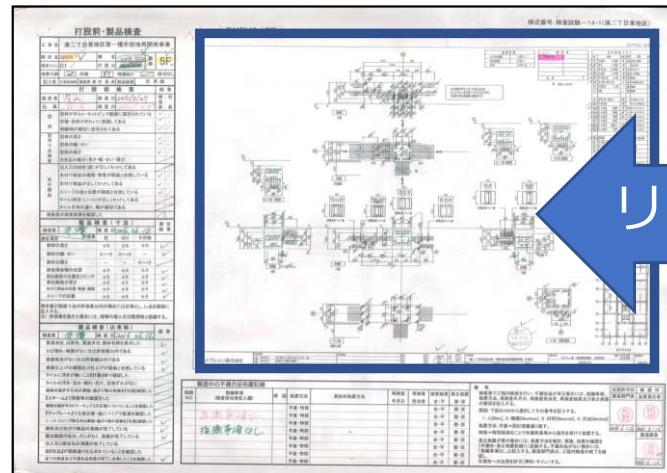


5 .PC部材図部分のみの印刷 (追加)

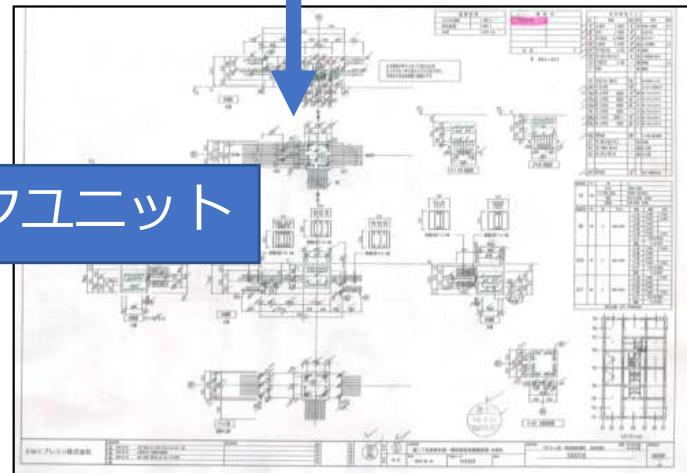
- ・ゼネコン指定の検査表付PC部材図をページとして追加、検査シートにリンクユニットとして貼り付けることで、対応可能かと考えます。
- ・プログラムとしての追加開発対応ではなく、標準機能を利用した運用での対応で可能です。



ページとして追加



リンクユニット



P.2 PC部材図

P.1 検査シート



印刷